

平成 24(2012)年度
一橋大学大学院国際・公共政策教育部(国際・公共政策大学院)
専門職学位課程
春季外国人留学生特別選考 第 1 次試験(筆記試験)問題

[公共法政プログラム]

受験番号 _____

公共法政プログラム (1ページ)

- 問題Ⅰ 憲法
問題Ⅱ 行政法
問題Ⅲ 行政学

注意事項

- (1) 問題Ⅰ、問題Ⅱ及び問題Ⅲから、1問のみを選択し解答します。
- (2) 解答用紙の記入方法については、別紙「解答用紙記入上の注意」をよく読んでください。
- (3) 問題用紙、解答用紙、下書用紙、その他いっさいの試験用紙は、試験室から持ち出さないでください。
- (4) 試験用紙には受験番号だけを書き、氏名は書かないでください。
- (5) 受験票は机の上においてください。
- (6) 受験票と筆記用具以外のものは机の上に出さないでください。
- (7) 携帯電話は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (8) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (9) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (10) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。

問題Ⅰ、問題Ⅱ及び問題Ⅲから、1問のみを選択し解答しなさい。

問題Ⅰ 憲 法

日本国憲法が定める象徴天皇制について、憲法学の観点から論ぜよ。

問題Ⅱ 行政法

次の3問のなかから1問を選択して解答しなさい。

1. 国家賠償制度に関する代位責任説と自己責任説
2. 行政法上の法律関係と「法の一般原理」との関係
3. 行政行為と行政指導との区別、日本の行政手続法における行政指導規定の概要

問題Ⅲ 行政学

日本の政府組織の特徴と、その歴史的変遷について具体的に論ぜよ。